The best relationship

第二学年通信　No 66

～最高の仲間たち～

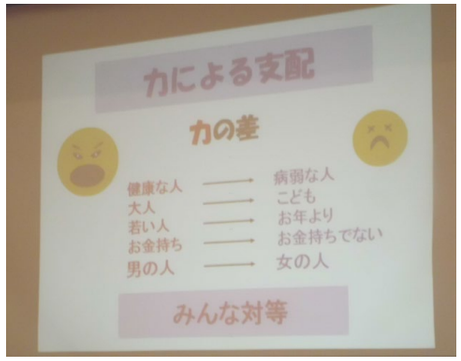


2018,11,5.

健康教育講演会【DV防止授業】　11月2日

［女性と子ども支援センター・ウィメンズネットこうべ］　から
三野　敬子（みの　けいこ）さんに来ていただき、いろいろな種類の“**暴力**（violence）”についてのお話を聴きました。





ＤＶ（Domestic Violence）は、
恋人や夫婦など「親しい関係のカップル」の間で起きる“**暴力**”です。
2017 年内閣府調査によると、妻や夫からＤＶを受けたことがある人は、
女性で 31.3%（３人に１人）、男性で 19.9%（５人に１人）だそうです。
“**暴力**”にも５つの種類があります。身体的な暴力からインターネットを使った暴力まで多様です。ひどい言葉で相手を傷つけたり、無視することも精神的暴力にあたります。
あなた自身が、『怖い』と思ったら、それは“**暴力**”です。これは、“**けんか**”とは違います。
“**けんか**”は、対等な立場でお互いに言いたいことが言える二人の関係です。
しかし、いつも力の強い方の意見がとおるのであれば、ＤＶです。
対等な立場をつくるために、『**私の権利**』を考えてみましょう。
①　自分の体と心を大切にすること　　②　人から大切にされること
③　自分の気持ちを言葉で伝えること　　④　嫌なことは「ＮＯ」と言うこと　　です。

校長先生から
『今日の三野さんの話を聴いて、今までとは違う周りの人との接し方ができる場面があるといいですね』

『沖縄』を知ろう　Ｎｏ15　沖縄県民から慕われる兵庫県の島田 叡さん(2)

《島田 叡（しまだあきら）さんのお話　Ⅰ》

戦争末期、日本は戦況が悪化し、沖縄県も空襲をうけるようになりました。
沖縄県は、空襲を恐れあちこちに県庁を移転させたり、知事が不在となったり行政が混乱していました。なので、住民の疎開や食料の搬入を進める政府や軍とも話がなかなか前に進みませんでした。
政府は、後任の知事を誰にするか困ってしまいました。なぜなら、まもなくアメリカ軍の沖縄上陸が確実だったので、引き受ける人物がいなかったからです。
そこに、沖縄守備軍の司令官・牛島満(みつる)中将から
『ぜひ島田叡(あきら)君を』との指名がありました。

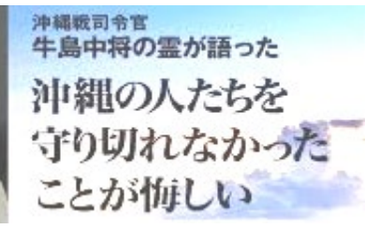
島田叡とはこんな人です
・島田叡は兵庫県神戸市出身。内務省のエリート官僚です。中学から大学まで野球選手として活躍し、勉強とスポーツを両立させた秀才でした。当時 43 歳の島田は、大阪府の職員でした。島田は以前から牛島中将と親交があり、深く信頼されていたのです。

昭和 20(1945)年 1 月 11 日、大阪府知事から呼び出された島田は、
『沖縄県知事になってほしい』と要請されました。

Ｑ１：あなたが島田叡(あきら)さんだったら、何と答えますか？

牛島 満（うしじま みつる）





父母の故郷の鹿児島で育ち、
陸軍大学校を卒業し、
シベリア出兵をはじめとし、
「日本に牛島旅団あり」と呼ばれた。
また、陸軍士官学校校長を務めるなど、優れた教育者としても有名。
1945 年の春、沖縄戦を指揮するも、圧倒的な物量を投下して攻める米軍に苦戦を強いられ、2 カ月半の抗戦の後、6 月 23 日、摩文仁の丘で自決した。

アメリカの攻撃はいよいよ沖縄にその魔手を伸ばしてくる。疎開も奨励されたが、沖縄から本土まで約六百キロ。その間に敵航空機や潜水艦による攻撃も当然ながら予想されていた。その中で、なかなか疎開に応じようとしない県民への率先垂範の意味もあり県庁職員の家族らを乗せた第一船が鹿児島にむけ出航。疎開児童も本土や台湾への疎開を開始。そんな中、**「対馬丸**(つしまる)**」**が撃沈され牛島中将は心を大変痛めることとなった。「対馬丸」とは？

「魂還り魂還り皇国護らん　沖縄に散った最後の陸軍大将牛島満の生涯」より